「北の和紅茶®　那須」「とちぎのいちご　大人のサイダー」など県産材にこだわった商品

「栃木県にこだわった商品開発をすすめています」

自動販売機設置ビジネスからスタートし、現在は栃木県産の農産物を使った飲料の製造販売に力をいれている、㈲ウィンウィン。同社の笠井隆行社長に話をうかがいました。

2

2006年に創業した㈲ウィンウィン。事業の柱は自動販売機設置です。

「自分が稼ぐだけではなく、地域に恩返しのできるビジネスをしたい――それが創業以来の私のポリシーです」と柔和な笑顔で話すのは、同社代表取締役社長の笠井隆行さんです。

「自動販売機で地域貢献をするにはどうしたらいいか、知恵を絞って考えついたのが、地元プロスポーツチーム支援でした。収益の一部をチームへ寄付する『地域プロスポーツ事業応援自販機』を企画し、栃木SCに提案したところ、採用していただきました」

現在は宇都宮ブリッツェン支援や、トライアスロンの宇都宮村上塾支援など、さまざまな自動販売機を設置しています。

自動販売機のビジネスが軌道にのってきたところで、笠井社長は新たに県産品を使った商品づくりにチャレンジします。

「栃木県のすばらしい大地の恵みを、もっと多くの人に知っていただき、地域活性化のお役に立てたら、こんなにうれしいことはありません」

笠井社長は、まず那須烏山市で栽培されている紅茶に注目します。そして、試行錯誤の末に、初摘み茶葉を数カ月じっくり熟成させ、抽出させた飲料「北の和紅茶®」を完成させました。現在はストレートと、特産品のイチゴをブレンドしたものの2種類を販売しています。甘みと渋みの絶妙なブレンドに魅せられたファンが増えています。

続いて、栃木県産いちごの果汁90%のクラフトサイダー「とちぎのいちご極上サイダー」や。甘さを控えた「とちぎのいちご大人のサイダー」など、県産いちご（特に「とちおとめ」）にこだわり抜いた飲料を発売しました。

最近ではいちごと紅茶を使ったクラフトサイダー「SPARKLING BERRY TEA」を開発し、クラウドファンディングで資金調達に挑戦しました（1月末日締め切り）。

同社の社是は「夢と目標やり続ける約束！」など10項目。そのうち5項目を掲載させていただきました。どの項目も、平易なことばで書かれており、誰にでも理解できるものばかりです。

「社内に掲示している他、毎日の朝礼で必ず唱和し、しっかりと浸透させるようにしています。もちろん、私自身にとっても確認と気づきになっています」

同社の飲料商品は、JR宇都宮駅内のグランマルシェやろまんちっく村、宮カフェ1階の@miya、スカイツリーにあるとちまるショップなど、さまざまな店で販売しています。

笠井社長は「今後はさらに販路を拡大して、多くの人に味わっていただくとともに、栃木県のPRにも結びつけたい」と抱負を話してくれました。

同社社屋に掲げられたロゴ入り看板

社是

- 夢と目標やり続ける約束！
- 今日やることは今日やる！
- わかったと理解！
- 考えている暇があったら、すぐ行動に移せ！
- 感謝する気持ちを忘れずに！

Information

有限会社 ウィンウィン
代表取締役社長　笠井　隆行
創業／2006年2月
所在地／宇都宮市今宮1丁目3番11号
☎028-666-5221
FAX 028-666-5261
http://www.winwin.co.jp

有限会社ウィンウィン
代表取締役社長　笠井隆行さん